2021年度 福井市一乗小学校スクールプラン

－ 福井市学校教育目標－
郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成

－ 福井市学校教育方針－
地域に根ざす「学びの一貫性」

足羽第一中学校区教育研究主題
地域とともに育む
子どもたちの未来

学 校 教 育 目 標
人間性豊かに、たくましく生きる子の育成

めざす児童像
- 深く考える子
- 進んで取り組む子
- 思いやりのある子

研究主題
主体的に学び、高め合う子をめざして
～話し合い・高め合うための手立ての工夫～

児童の実態
○明るく素直でまじめである。
○少人数のため縦のつながりが密で、高学年が年下の児童の面倒をよくみる。
○自分の考えに自信が持てない。
○語彙が足りず、話し合いが深まらない。

保護者・地域・教職員の願い
○明るいあいさつや返事ができる子になってほしい。
○夢や目標をもって、様々なことにチャレンジしてほしい。
○読書が好きな子になってほしい。
○地域を愛し、大切にする子になってほしい。

＜重点目標＞

確かな学力
◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
○基礎・基本の学力と学習ルールの定着
○読書活動の推進

豊かな心
◎温かで規律ある集団づくり
○道徳・人権教育の推進
○体験・交流活動の充実

健やかな体
◎健康的な生活習慣の育成
○健康づくりと食育活動の推進
○体力の向上

家庭・地域との連携
◎地域学習の充実
○学校公開と情報発信
○家庭への啓発活動

＜具体的な取り組み＞

- 話し合い・高め合うための手立ての工夫（ＩＣＴの活用、課題設定・振り返りの工夫）
- 主体的に学ぶ授業づくりを目指した授業力の向上（一人一授業）
- 学習ルールの徹底
- 読書意欲を高める、読み聞かせや委員会からの働きかけの充実

- 生命尊重と思いやりを中心とした道徳の授業の研究推進
- 縦割り班活動など多様な人間関係を育む集団活動の工夫
- 地域の自然・人・文化を活用した体験・交流活動の充実

- あいさつ、返事、話し方指導の工夫と徹底
- 健康的な生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ご飯、目や歯の健康づくり等）
- 楽しい体育の授業実践
- パワーアップタイム、業間遊びを活用した体力作り

- 地域を生かした体験学習の人材確保
- ホームページ、学校だより等を活用した積極的な情報発信
- コロナ対策をした上での授業や行事の公開
- 家庭を含めた情報モラル教育の充実
- 足羽一中校区教育の推進、園小中の交流推進

＜数値目標＞

①授業の始まりの時間を守って、進んで学習に取り組んでいると答える児童が95%以上
②授業はよく分かると答える児童が95%以上
③自分は読書が好きであると答える児童が90%以上

①思いやりの気持ちを深めたと答える児童が95%以上
②みんなで協力して一緒に何かをするのは楽しいと答える児童100%を維持。
③体験・交流活動を各学年3回以上実施。

①進んであいさつができる児童が90%以上
②ピカリンピックとメディアコントロールの金メダルの児童が80%以上
③食育や健康な体作りに力を入れて取り組んでいる95%以上

①地域の素材や人材を生かした授業や活動を行っていると答える保護者が100%
②一乗スマートルールを守っている児童が85%以上
③我が子は、地域の行事や活動に参加していると答える保護者90%以上

＜業務改善に関する取組＞　○行事・式典の簡略化と練習の削減　○FEnet内会議室の活用による情報伝達　○ノー残業デーと退勤時間の徹底